

収入機会減少の場合の記入例

生活困窮者住居確保給付金支給申請書

フリガナ	スギナミ タロウ
①氏名	杉並 太郎
②生年月日	昭和・平成・令和 56年 8月 1日 満(38)歳
③電話番号	090-9999-9999

④次の1.又は2.の場合であること (いずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記載)

1. 離職又は第3条第1号に規定する場合

離職等の時期	平成・令和 年 月 日
離職等した事業所	

②第3条第2号に規定する場合

給与その他の業務上の収入を得る機会の減少の状況	収入を得る機会が減少し、離職・廃業と同等程度の状況になりました。
-------------------------	----------------------------------

⑤離職等前に世帯の生計を主として維持していたこと又は申請月において維持していること

離職等前の雇用状況等、世帯の生計の維持にかかる状況	世帯主として給与収入等により生計を維持しておりました。
---------------------------	-----------------------------

⑥次の1.又は2.のいずれかに該当していること (いずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記載)

1. 住居を喪失していること

住居を喪失した時期	平成・令和 年 月 日
喪失した住居の住所	
現在の状況	

②住居を喪失するおそれがあること

現在の住所	杉並区阿佐谷南1-15-1 杉並荘101
住居の家主等	株式会社 杉並不動産
喪失するおそれのある住居の家賃額	55,000円 (管理費・共益費等は含みません)
現在の収入状況等、住居喪失のおそれがある理由、状況等	給与その他の業務上の収入を得る機会の減少により、家賃の支払いが困難になりました。

⑦申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること

フリガナ	スギナミ タロウ					合計
氏名	杉並 太郎					合計欄も記入
続柄	本人					
生年月日	昭和・平成・令和 56年8月1日	昭和・平成・令和 年 月 日	昭和・平成・令和 年 月 日	昭和・平成・令和 年 月 日		
収入(月額)	0円	円	円	円		0円
預貯金等	300,000円	円	円	円		300,000円

※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月の平均収入を記入する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。

上記の申立事項に相違なく、生活困窮者自立支援法施行規則(以下「規則」という。)第13条の規定により、必要書類を添えて生活困窮者自立支援給付金の支給を申請します。

私の個人情報、住居確保給付金第4条第1項に必要となる範囲で、生活困窮者自立支援法第4条第1項に規定する相互利用の仕組みについて、同意します。

令和 3年2月22日

杉並区 長 宛

申請者氏名 杉並 太郎

- (1) 申請月の収入月額を記入するもの
- ・ 就労等収入：給与収入の場合、社会保険料等天引き前の事業主が支給する総支給額(交通費支給額は除く。) 自営業の場合は、事業収入(経費を差し引いた控除後の額) → 収入確認書類(給与明細・収入申告書等)と一致させてください。
 - ・ 定期的に支給される雇用保険の失業等給付 → 雇用保険票等と一致させてください。
 - ・ 親族等からの継続的な仕送り
- (2) 平均月額を記入するもの
- 児童扶養手当等各種手当、公的年金など、1カ月分がまとめて入金されているもの